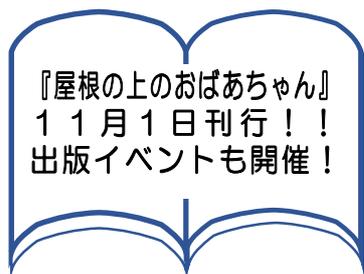


(お知らせ)

京都文学賞

Kyoto Literature Award



令和2年10月27日
京都市文化市民局
京都文学賞実行委員会

担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課
電話：366-0033

第1回一般部門 優秀賞受賞作『屋根の上のおばあちゃん』

11月1日に刊行決定！出版イベントも開催！！

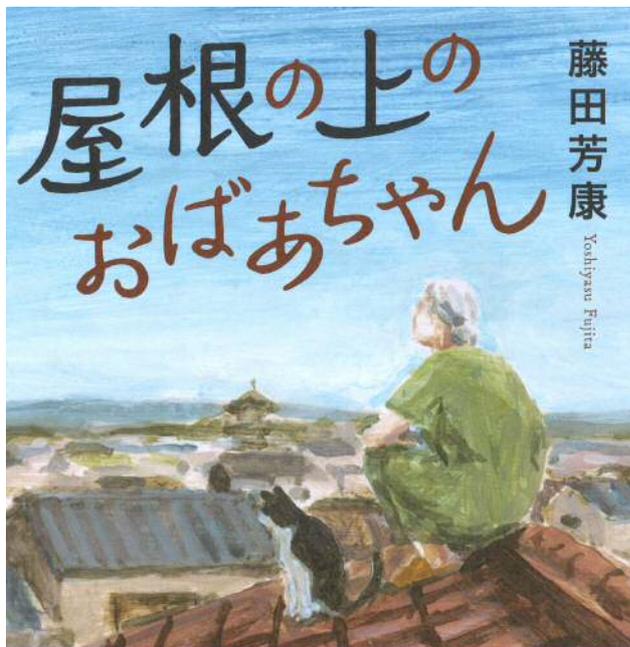
京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、昨年度、京都文学賞実行委員会を立ち上げ、「京都文学賞」を創設しました。

この度、第1回京都文学賞の応募総数537作品の中から、一般部門優秀賞を受賞した『太秦——恋がたき』（藤田芳康氏）について、書名を『屋根の上のおばあちゃん』に改題し、協力出版社である河出書房新社から11月1日に刊行されますので、お知らせします。また、刊行日に出版イベントも開催されますので、併せてお知らせします。

記

河出書房新社から
11月1日刊行！

1 書籍刊行について

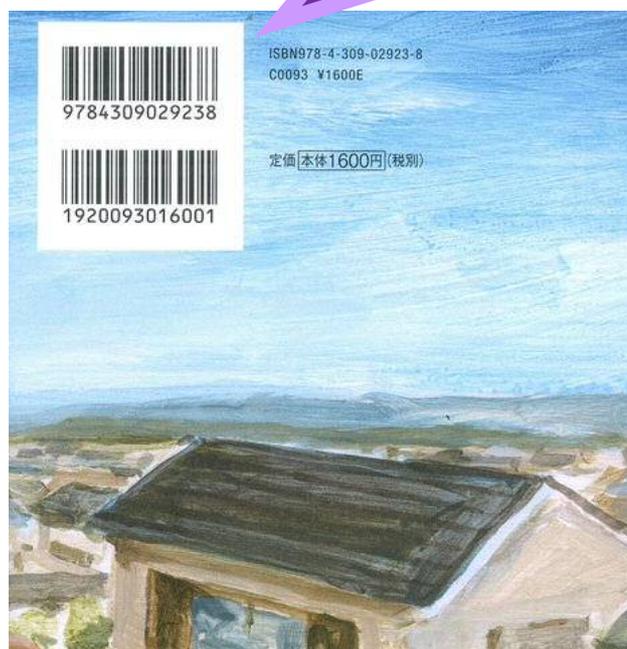


この町に
流れとる光が、
映画そのもの
なんや。
いいしんじ

63歳の
デビュー作
第一回
京都文学賞
【一般部門】
優秀賞受賞作

過去と現在が交わる時、感動の瞬間が訪れる

河出書房新社



祖母の様子を見てきてくれ。
兄・洋一に頼まれ、久方ぶりに
京都を訪れた弟・哲郎。
再会も東の間、病院に
担ぎ込まれた祖母・糸は、
夢うつつの中で
祖父・良一との出会いと別れ、
そして戦前から
激動の時代を生き抜いた
自らの半生を
語り出す！。

かつて「東洋のハリウッド」と
謳われた映画の都を舞台に
二つの時代が交錯し、
一冊のアルバムと一本のフィルムの謎が
鮮やかに解き明かされる、感動のデビュー作！

<藤田芳康氏のプロフィール>

1957年、大阪市生まれ。東京都在住。脚本家・映画監督。

日本映画監督協会及び日本シナリオ作家協会会員。

1981年、神戸大学文学部卒業後サントリー制作室にコピーライターとして入社し、京番茶のCMなどを演出。

1998年、脚本『ピーピー兄弟』でサンダンス/NHK国際映像作家賞を受賞。

2000年、同名映画を自ら製作・監督する。

2020年『太秦——恋がたき』で第1回京都文学賞一般部門優秀賞受賞。



2 出版イベントについて

(1) 概要

第1回京都文学賞一般部門優秀賞を受賞された藤田芳康氏を迎え、受賞作『屋根の上のおばあちゃん』（河出書房新社）の出版イベントを開催します。

当日は、藤田芳康氏による店頭サイン会を開催し、本作についてのお話を伺います。

市長も応援に駆け付けます！

(2) 開催日時

■ 令和2年11月1日（日）午後2時から

大垣書店 京都本店 特設スペース（京都経済センター「SUINA 室町」1階）

■ 上記開催後、同日午後3時から

ふたば書房 御池ゼスト店 特設スペース（京都市役所前駅下車 ZEST 御池内）

3 その他

一般部門最優秀賞受賞作『羅城門に啼（な）く』（作者 松下 隆一氏、『もう森へは行かない』を改題）については、新潮社から11月26日に刊行予定です。

また、中高生部門受賞作及び海外部門奨励作については、以下URLにデジタルブックとして掲載しています。

デジタルブック <https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000273202.html>